

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 小児腎移植後の低身長に対する成長ホルモン使用実態調査』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森 病院

研究責任者 腎センター 科 職位・氏名 准教授・濱崎祐子

研究協力機関施設名 国立成育医療研究センター

研究協力責任者 腎臓・リウマチ・膠原病科 職位・氏名 診療部長・亀井宏一

【研究の目的】

東邦大学医療センター 大森 病院 腎センター 科では、小児腎移植後の低身長に対して成長ホルモンがどのように使用されているかを調査することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後の小児腎移植医療の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院の倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者:2000年1月以降に、腎臓移植を受けた移植時20歳以下の方で成長ホルモン使用
の既往がある方。または現在使用中の方。

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

検査:血液、尿検査の結果

情報:病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師: 濱崎祐子 役職: 准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科

亀井 宏一

電話:03-5494-7128